

自然再生事業（ヨシ原再生）

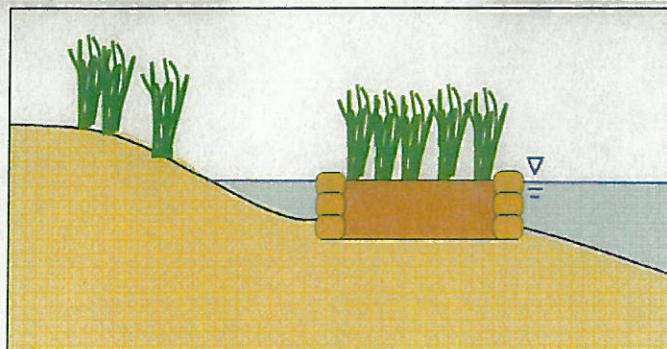
木曾三川の河口はかつて干潟やヨシ原が多い場所で、シジミやカニ、ゴカイ、鳥などたくさんの生物が生活する場所でした。しかし、昭和30年代後半以降の広域地盤沈下、浚渫、高水敷整備などにより干潟やヨシ原が減少し、生物の生息に必要な水際環境が減少しました。

そこで、生物の生息に重要な機能を有する水際環境を回復することを目的として、干潟やヨシ原の再生に取り組んでいます。また、市民団体等地域と連携してヨシ植え体験を行っています。

●ヨシの再生前（H14.11撮影）



●ヨシの再生後（H21.12撮影）



標準断面図

施工順序（長良川左岸9.6km付近）

着手前



木かご



捨石



ヨシ苗栽培



ヨシ苗植栽



円筒植栽袋



ヨシ根土投入



木かご設置



ヨシ根土流出防止ネット



施工箇所を上空から望む（施工直後）

